

2025年6月27日



阪神電気鉄道開業 120 周年記念パネル展
「写真と新聞記事でたどる阪神電気鉄道 120 年のあゆみ」
西宮市と大阪市福島区に巡回展示決定！

阪神電気鉄道株式会社（本社：大阪市福島区、社長：久須勇介）は、開業 120 周年を記念し、神戸新聞社の協力の下、パネル展「写真と新聞記事でたどる阪神電気鉄道 120 年のあゆみ」を西宮市内 2 か所と大阪市福島区に巡回展示することを決定しました。

普段なかなか公開することのない当社開業時からの所蔵写真を、神戸新聞紙面と合わせてパネル化し、開業 120 周年を迎えた 4 月以降、メトロこうべ、神戸阪急、阪神梅田本店で展示してきました。順次沿線で展示することとしておりましたが、このたび、鳴尾・武庫川女子大前駅の武庫女ステーションキャンパス、西宮市立鳴尾図書館及び阪神野田駅前のショッピングモール「ウイステ」で実施することが決定したものです。

武庫女ステーションキャンパスでは、『「ようかいむらがやってくる」AR スタンプラリー』イベントも併せて開催します。

詳細は次ページのとおりです。



展示パネルのイメージ



メトロこうべ・metro+（中央広場）
での展示の様子

パネル展 入場無料

阪神電気鉄道が所蔵する写真・史料と、創刊から127年を数える神戸新聞に掲載された当時の記事・広告を組み合わせでご覧いただき、開業当初から現在に至るまでの阪神グループのあゆみをたどります。阪神電気鉄道がどのように地域社会と歴史を刻んできたか、当時の雰囲気とともに感じていただきます。

○武庫女ステーションキャンパス レクチャールーム

▶ 鳴尾・武庫川女子大前駅 下車すぐ

・展示期間：7月19日（土）～7月27日（日）

同時開催！

2025 年夏休み企画「ようかいむらがやってくる」AR スタンプラリー

主催：にしのみや観光協会

西宮市のマスコットキャラクター「みやたん」の作者、たかいよしかず氏の人気絵本「ようかいむら」シリーズのようかいをめぐる AR スタンプラリースポットを、パネル展開催期間中、武庫女ステーションキャンパスに設定します。ラリー参加者には本イベント用に書き下ろしされた、オリジナルようかいカードをゲットできるチャンスが。

さらに、電車パーパークラフト・レールトイプレイスポットや、鳴尾エリアにおけるエリアマネジメントの活動を紹介するパネル展示も実施します。

イベントの詳細は、にしのみや観光協会 WEB サイト

(<https://nishinomiya-kanko.jp/>) をご確認ください。

○西宮市立鳴尾図書館

▶ 甲子園駅下車 徒歩約8分

・展示期間：8月8日（金）～9月3日（水）

URL：<https://tosho.nishi.or.jp/libraries/naruo.html>

○ショッピングモール「ウイステ」

▶ 野田駅下車 徒歩約2分

・展示期間：9月5日（金）～9月30日（火）

URL：<https://www.wiste.jp/>

10月以降も沿線施設を巡回する予定です。詳細が決まり次第お知らせいたします。

阪神グループは、「“たいせつ”がギュッと。」のブランドスローガンの下、これからも一人ひとりのお客様の“たいせつ”と向き合い、グループ一丸となって阪神らしいブランド体験を提供し続けることで、その信頼と期待に応えてまいります。



以 上